平成20年度 全国学力・学習状況調査結果の米子市の概要について

米子市教育委員会 学校教育課

平成20年4月22日に小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施された、全国学力·学習状況調査結果について、本市の概要をお知らせします。

1 全国の状況

文部科学省 「調査結果のポイント」より

今回出題している学習内容に関しては、知識・技能の定着に一部課題が見られ、知識・技能を 活用する力に課題がある。

20年度調査は、19年度と比べやや難しい内容となっており、各教科の平均正答率が低くなって いるが、過去の調査と同一の問題の正答状況等を踏まえると、学力が低下しているとはいえない。

2 米子市の状況

(1)教科の概要

<小学校6年生>

国語:全国平均を上回っており、おおむね良好な状況でした。

- ・すべての領域で全国平均を上回る中で、特に、「話すこと・聞くこと」の力がついています。
- ・基礎・基本はほぼ定着しており、今後は習得した知識を活用する力を伸ばす必要があります。

算数:全国平均とほぼ同じ状況でした。

- ・それぞれの領域で、全国平均に近い平均正答率となっています。
- ・分数に関する理解について特に課題が見られ、今後その定着に向けた取組が求められます。

【国語A】(主として「知識」に関する問題)

区分	国語A	平均正答率(%)		
		米子市	県	全国
	全体	В	68.0	65.4
領域	話すこと・聞くこと	Α	78.7	76.1
	書〈こと	В	55.1	53.3
	読むこと	В	45.6	44.5
	言語事項	В	67.7	65.2

【国語B】(主として「活用」に関する問題)

区分	国語B	平均正答率(%)		
区刀		米子市	県	全国
	全体	В	51.7	50.5
	話すこと・聞くこと	В	75.1	73.0
領域	書〈こと	В	50.7	49.1
	読むこと	В	48.3	48.3

【算数A】(主として「知識」に関する問題)

				(0()
区分	算数A	平均正答率(%)		
스기		米子市	県	全国
	全体	С	73.3	72.2
	数と計算	С	77.4	76.8
領域	量と測定	В	57.8	56.2
识地	図形	С	73.8	72.7
	数量関係	С	74.5	72.4

【算数B】(主として「活用」に関する問題)

区分	算数 B	平均正答率(%)		
区刀		米子市	県	全国
	全体		52.2	51.6
	数と計算	В	65.9	65.2
領域	量と測定	С	53.6	53.3
识地	図形	С	61.5	61.2
	数量関係	В	45.7	44.9

^{*} 米子市の平均正答率は、全国平均との差が+3%以上をA、+3%を下まわり0%までをB、0%を下まわり-3%までをC、-3%を下まわるものをDで表記しています。

国語:全体では、全国平均を上回っており、おおむね良好な状況でした。

- ・「読むこと」の力がついていますが、「言語事項」については、その定着に向けた取組が求められます。
 - ・基礎・基本はほぼ定着しており、今後は習得した知識を活用する力を伸ばす必要があります。

数学:全体では、全国平均を上回っており、おおむね良好な状況でした。

- ・ほとんどの領域で全国平均を上回っている中で、「数量関係」の力がついています。
- ・基礎・基本はほぼ定着しており、今後は習得した知識を活用する力を伸ばす必要があります。

【国語A】(主として「知識」に関する問題)

区分	国語A	平均正答率(%)		
스기		米子市	県	全国
	全体	В	75.5	73.6
	話すこと・聞くこと	В	80.3	80.1
領域	書〈こと	В	55.6	55.2
识以	読むこと	Α	73.4	71.0
	言語事項	В	77.4	75.2

【国語B】(主として「活用」に関する問題)

区分	分 国語 B	平均正答率(%)		
区刀		米子市	県	全国
	全体	В	61.3	60.8
	書〈こと	С	47.4	46.7
領域	読むこと	В	61.3	60.8
	言語事項	С	61.3	60.5

【数学A】(主として「知識」に関する問題)

区分	数学A	平均正答率(%)		
		米子市	県	全国
	全体	В	64.4	63.1
	数と式	В	69.0	68.0
領域	図形	В	64.5	62.7
	数量関係	В	59.8	58.6

【数学B】(主として「活用」に関する問題)

区分	数学B	平均正答率(%)		
		米子市	県	全国
	全体	В	50.9	49.2
領域	数と式	С	54.6	54.2
	図形	В	59.1	57.6
	数量関係	В	47.0	44.7

^{*} 米子市の平均正答率は、全国平均との差が+3%以上をA、+3%を下まわり0%までをB、0%を下まわり-3%までをC、-3%を下まわるものをDで表記しています。

(2)子どもたちの生活の様子 - 児童生徒質問紙調査より -

<小学校6年生>

米子市の小学校6年生は、

- ・朝食もきちんと食べ、夕食も家の人と一緒に食べている
- ・地域の行事に積極的に参加し、近所の人にもあいさつができる
- ・読書が好きで、国語の勉強も好きである
- ・家で自分で計画を立て、1日当たり2時間以上勉強している児童の割合が低い
- ・携帯電話での通話やメールはほとんどしないが、1日当たり2時間以上テレビやビデオ、DVDを見ている 児童が多い

<中学校3年生>

米子市の中学校3年生は、

- ・近所の人にもあいさつができる
- ・早起きは苦手だが、朝食もきちんと食べ、夕食も家の人と一緒に食べている
- ・読書が好きで、国語の勉強も好きである
- ・家で自分で計画を立て、1日当たり2時間以上勉強している生徒の割合が低い
- ·1日当たり2時間以上テレビやビデオ、DVDを見ている生徒が多い

【全国と米子市との比較で特徴的な評価項目】

	肯定的な評価項目(全国との差が+5%以上)	否定的な評価項目(全国との差が - 5%以上)
小学校	・携帯電話を持っていない。携帯電話で通話やメールを全〈、または、ほとんどしていない。[+8.5] ・家で食事をするときは、テレビを見ないようにしている。[+7.5] ・地域の行事に参加している。[+10.3] ・国語の勉強は好き。[+7.2]	・学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たり2時間以上勉強している。【-9.7】・学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強している。【-6.0】・学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしている。【-6.9】・家で自分で計画を立てて勉強をしている。【-5.6】・今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。【-5.4】
中学校	 ・普段(月~金曜日)、8時間以上の睡眠時間をとっている。[+5.6] ・携帯電話を持っていない。携帯電話で通話やメールを全く、または、ほとんどしていない。[+12.4] ・家や図書館で、普段(月~金曜日)、1日に10分以上読書をしている。[+9.1] ・普段(月~金曜日)、夕食を一緒に食べている。[+5.2] ・家で食事をするときは、テレビを見ないようにしている。[+7.5] ・普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。[+8.9] ・国語の勉強は好きである。[+6.1] ・読書は好きである。[+6.9] 	・学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめている。[-6.4] ・普段(月~金曜日)、7時までに起きる。[-28.0] ・普段(月~金曜日)、テレビやビデオ・DVDを見る時間は、2時間より少ない。[-5.7] ・普段(月~金曜日)、1日当たりインターネットをする時間は、1時間より少ない。[-6.6] ・学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たり2時間以上勉強している。[-5.0] ・学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強している。[-6.7] ・家で学校の宿題をしている。[-7.3]

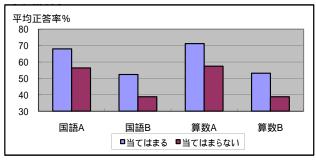
(3)子どもたちの生活の様子と学力との関係 基本的生活習慣との関係

<小学校6年生>

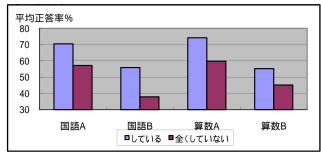
正答率の高い児童の特徴は、

- ・あいさつが習慣化している
- ・学校に行く前に持ち物を確かめている
- ・毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりしている
- ・普段(月~金曜日)、1日当たりテレビやビデオ、DVDを見たり、聞いたりする時間が2時間より少ない

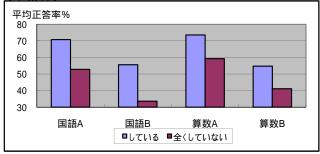
Q:近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか



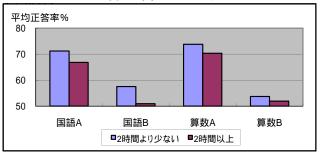
Q:毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



Q:学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確か めていますか



Q:普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか



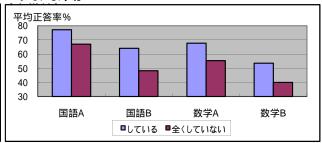
正答率の高い生徒の特徴は、

- あいさつが習慣化している
- ・学校に行く前に持ち物を確かめている
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている
- ·普段(月~金曜日)、1日当たりテレビやビデオ、DVDを見たり、聞いたりする時間が2時間より少ない

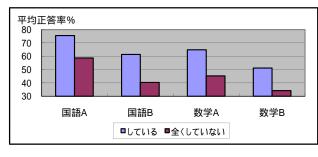
Q:近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか

平均正答率% 80 70 60 50 40 国語A 国語B 数学A 数学B

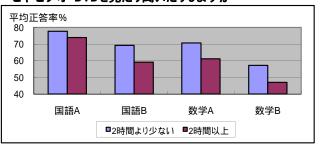
Q:学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確か めていますか



Q:毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



Q:普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか



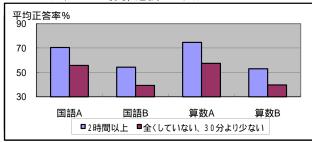
家庭での学習習慣との関係

<小学校6年生>

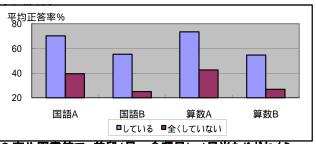
正答率の高い児童の特徴は、

- ・家庭での学習習慣が身についている
- ・家で学校の宿題、復習、予習をしている
- ・家や図書館で読書する習慣が身についている

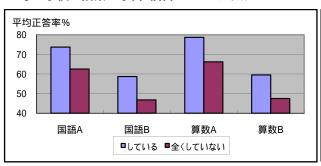
Q:学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか



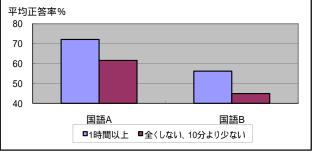
Q:家で学校の宿題をしていますか



Q:家で学校の授業の予習・復習をしていますか



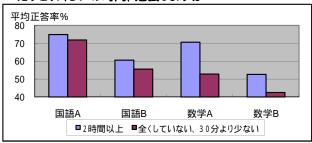
Q:家や図書館で、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくら いの時間、読書しますか



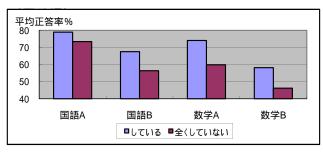
正答率の高い生徒の特徴は、

- ・家庭での学習習慣が身についている
- ・家で自分で計画を立てて勉強をしている
- なお、家や図書館で読書する習慣が身についている生徒は、国語の活用に関する力がついています。

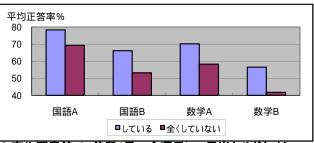
Q:学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当 たりどれくらいの時間、勉強しますか



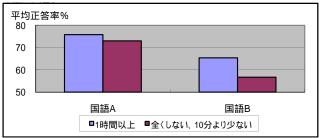
Q:家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



Q:家で学校の宿題をしていますか



Q:家や図書館で、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくら いの時間、読書しますか



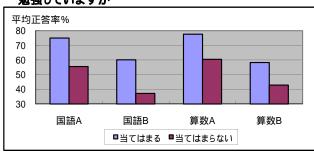
学習意欲・態度との関係

<小学校6年生>

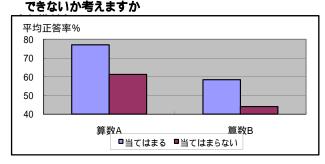
正答率の高い児童の特徴は、

- ・テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している
- ・新しく習った漢字や算数の授業で学習したことを、実際の生活の中で使おうとしている
- ・新聞やテレビのニュースなどに関心がある

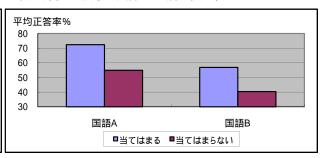
Q:テストで間違えた問題について、間違えたところを後で 勉強していますか



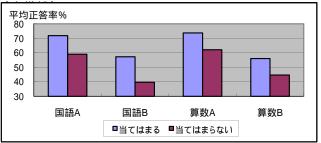
Q:算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用



Q:新しく習った漢字を実際の生活で使おうとしていますか



Q:新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか



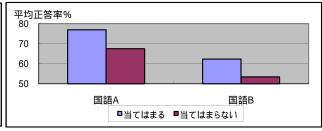
正答率の高い生徒の特徴は、

- ・テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している
- ・新しく習った漢字や数学の授業で学習したことを、実際の生活の中で使おうとしている
- ・新聞やテレビのニュースなどに関心がある

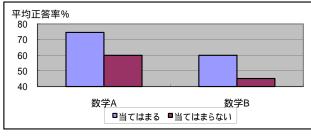
Q:テストで間違えた問題について、間違えたところを後で 勉強していますか

平均正答率% 90 80 70 60 50 40 国語A 国語B 数学A 数学B

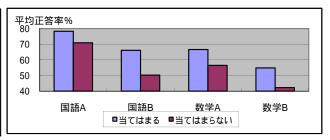
Q:新しく習った漢字を実際の生活で使おうとしていますか



Q:数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用で きないか考えますか



Q:新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか



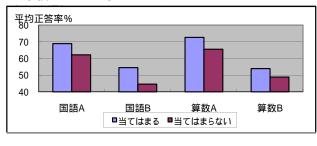
規範意識等との関係

<小学校6年生>

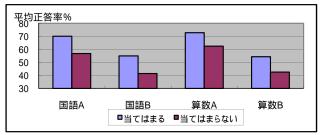
正答率の高い児童の特徴は、

- ・学校のきまりを守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている

Q:学校のきまりを守っていますか



Q:人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか

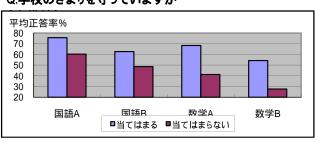


<中学校3年生>

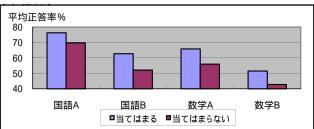
正答率の高い生徒の特徴は、

- ・学校のきまりを守っている
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている

Q:学校のきまりを守っていますか



Q:人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか



3 結果を受けて

<学校では>

<小学校6年生>

算数の基礎的・基本的な学力の定着を図る必要があります。

・反復練習の継続的な取組や、放課後等を利用した補充的な学習サポートの実施等、学校の実情に応じてより一層の充実に努める必要があります。

習得した知識を活用する力を伸ばすために、問題解決的な学習、個に応じた指導、少人数指導等のよりきめ細やかな指導の充実が求められます。

保護者と連携して、学習習慣の定着や基本的な生活習慣の定着、規範意識の醸成に努める必要があります。

<中学校3年生>

習得した知識を活用する力を伸ばすための取組が必要です。

・学習の中で、問題解決的な学習や、授業中に社会の出来事などを扱うような取組が効果的です。 基礎的・基本的な学力の定着を図る取組も引き続き行うことが大切です。

保護者と連携して、計画的な学習習慣の定着や基本的な生活習慣の定着、規範意識の醸成に努める必要があります。

<小·中学校共通>

昨年に続き、読書活動や図書館教育の成果が感じられる結果となりました。今後もこの取組を継続していく必要があると考えます。

<家庭では>

基本的な生活習慣を身につけさせましょう。

・あいさつや食事、睡眠、起床時間など規則正しい生活リズムを身につけると、子どもの本来持っている力が高まります。

家庭で主体的に学習する習慣を身につけさせましょう。

- ・日々、家庭で学習することが、学力向上につながります
- ・小学生は、学年段階に応じて宿題や授業の予習・復習などに主体的に取り組むことで、中学生は、日々家庭で計画を立てて主体的に学習することで、幅広い学力が定着します。

日常生活の中で社会のルールやマナーを身につけさせましょう。

・思いやりの心や社会性などの豊かな心を育むことができます。

家庭での読書を勧めましょう。

テレビやゲーム・インターネットは、家庭でルールを決めましょう。

地域の行事に積極的に参加させたり、郷土の自然や文化にふれる体験をさせましょう。

昨年度の全国学力・学習状況調査結果から、基本的な生活習慣や学習習慣の定着が学力向上には大切なことがわかりました。そのため、本市では「あいさつができる子どもの育成」、「基礎・基本の確実な定着と家庭学習の充実」を今年度の学校教育推進の重点に掲げて取り組んでいます。

全国学力・学習状況調査結果を児童生徒への教育指導や学習状況の改善に役立てることは何よりも 大事であると考えますので、今年度の全国学力・学習状況調査結果を踏まえながら、さらに改善に向けて 取り組んでいきたいと思います。

また、学校・家庭と連携して教育活動を充実させていくことも必要です。そのために、今年度の全国学力・学習状況調査結果の活用だけでなく、他に実施されている各種の学習・生活状況の調査結果も関連させて考察し、学力向上の具体的な改善策を考えていきたいと思います。